

構造形態の解析と創生

●開催趣旨

近年の建築の設計プロセスにおける3D-CADやBIMの利用は、意匠、構造、設備、施工の連携を強め、また、これまで不可能であった複雑な形態の構造物も建設可能にしました。また、3Dプリンタに代表されるデジタル・ファブリケーションの技術が身近なものになり、建築のデザインに大きな変化を与えています。実現可能な建築表現の自由度が急速に増すなかで、建築物の形態をどのように決定すべきかという問題について、今まで以上に深く議論していく必要があります。

本コロキウムは2006年度から毎年開催しており、構造形態創生、構造最適化、アルゴリズム・デザインといった建築構造物の形態を創り出すための理論・技術に関する新しいコンセプトや最新のアルゴリズム、実務への応用の実態と課題、創生されたデザインなどが紹介され、活発な議論が展開されてきました。本コロキウムは、今やこれらの理論・技術に関する情報発信源として業界における重要な役割を担っています。本年度開催する「コロキウム構造形態の解析と創生2014」においても、形態創生の理論・技術に関わる研究者、技術者が一堂に会して情報交換を行い、将来の方向性について議論することで、これらの研究・技術分野が益々発展し、今後の建設技術の一助となることを期待されます。

日時： **2014年11月6日(木)・11月7日(金)**

会場： **日本建築学会 建築会館ホール**

主催：日本建築学会

構造委員会 シェル・空間構造運営委員会：シェル・空間構造形態創生小委員会
構造委員会 応用力学運営委員会：構造設計・解析の最適化理論応用小委員会
情報システム技術委員会：アルゴリズム・デザイン応用小委員会

参加費 建築学会会員 8,000円(資料集代含)、学生 3,000円(資料集代含)、会員外10,000円(資料集代含)

資料集代金 3,000円/冊

懇親会 参加費：一般：5,000円、学生：1,000円、会場：建築会館

参加登録 E-mailにて、「コロキウム参加」「懇親会参加/不参加」を明記し、氏名、勤務先・所属、同電話番号、E-mailアドレスを明記して申し込んでください。なお、懇親会の申し込みについては、10/16までにご連絡ください。
また、懇親会の急なキャンセルはご遠慮ください。キャンセルの場合には、なるべく早めにご連絡ください。

申込み・問合せ先 コロキウム事務局 E-mail アドレス：colloquium@aij.or.jp

コロキウム関係のホームページ：<http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s17>

●特別講演

中田捷夫 (株式会社中田捷夫研究室) **11月6日(木) 13:10~14:10**
『ちからとかたち —MIHO美学院チャペルの設計から—』

末光弘和 (株式会社SUEP) **11月6日(木) 14:20~15:20**
『自然がつくりだす形』

●形態創生コンテストプレゼンテーション・公開審査

課題：『いまこの自然環境に適応したかたちを創生する』

ひとくちに自然環境といっても、熱、光、雨、雪、風、音、匂い、地震など実に様々な事象があり、それに適応する形も様々です。地震や風・雪の力に着目すると構造的に、熱や風や音に着目すると環境的に、光や周辺の風景に着目すると計画・意匠的に適応する形が考えられます。本コンテストの始まりの課題は構造系の形態創生でしたが、今回は構造だけではなく環境あるいは計画・意匠に独創的な形を期待します。

審査委員長： **新谷真人**
早稲田大学名誉教授/明治大学招聘客員教授/オーク構造設計

審査委員： **池田靖史** (慶應義塾大学) **本間俊雄** (鹿児島大学) **久保田晃弘** (多摩美術大学)

特別審査委員： **中田捷夫** (株式会社中田捷夫研究室) **末光弘和** (株式会社SUEP)

プレゼンテーション・公開審査

11月6日(木)
15:30~18:30